

浄心寺だより

発行
浄心寺門信徒会

郵便番号714-0081
笠岡市笠岡2065
電話(0865)62-2623
FAX(0865)62-2595
振替01260-9-13760
<http://joshinji.suki-ari.net/>



「み法を味わって」(聖)

老少不定(ろうしょうふじょう)

老少不定とは、歳の順で死ぬのではないという事です。そんなことは分かっている、百二十まで生きる人もあれば、赤ん坊で死ぬ人もいるということだろう、という人は正しいでしょうか。それではダメです。それでは単なる知識で自分のことになっていません。なぜなら、いま百二十でもなければ赤ん坊でもないのですから。

老少不定とは、自分に残された人生はどれくらいあるかわからない、ということではないでしょうか。

今の時点で先ず何をしなければならないか考えよう、ということではないでしょうか。それに気づき、直ちに行ない、生まれてよかったといえる人生を歩める道を求めましょう。

鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

ごあんない

法堂物 虫干し法座

ご講師 井原市芳井町 光栄寺 佐藤 知水師

七月十七日(水) 十三時半より

宗祖降誕会法要



備中里組 慶讃法要



五月十八日十三時より、宗祖降誕会法要が勤まりました。

まず住職と前任職が内陣出勤し、一同で和訳正信偈をおつとめ。

続いてコール清風による仏教讃歌。「みんな花になれ」「そよ風」「しんらんさま」の三曲を披露。

最初の曲は本山の慶讃法要に合わせて作られた曲で、加藤登紀子さんが歌っています。

チャリテイコンサートではバイオリン、ホルン、アルトサクソとピアノのアンサンブルや、オペラ歌手団ステツリーネによる歌を楽しましました。寄付金はすべて

五月二十四日十三時よりやかげ文化センターにて、親鸞聖人御誕生八五〇年立教開宗八〇〇年慶讃法要がつとまりました。

法要では備中里組の法中が舞台上がり、宗祖讃仰作法という音楽法要で正信偈を唱和しました。八名の僧侶が七条袈裟を着用して華やかなおつとめとなりました。

次に奉讃行事として、はなふさ慶典師による節談説教を拝聴。高座での大阪弁による軽妙な語り口で、聖人の生涯やみ教えの肝要をお話しいただきました。

続いて、奥野純子さんによるソプラノ歌唱を楽しみました。先生

能登地震の復興支援に充てられました。

ご法話は世羅町の島津恵航師でした。今年

は笑福亭一門との予定が合わずご法話となりました。

ご法話は「本願力に会いぬれば、空しく過ぐる人ぞなき。功德の宝

は本場欧州で歌唱を習得されており、本格的な歌声で仏教讃歌を歌い上げ、一同は心癒されました。

総勢二百名が一堂に会し、にぎやかな法要となりました。

浄心寺からは二十二名が参加しました。



海満ち満ちて、煩惱の濁水へだてなし。これは「本願のはたらきに出会った者はむなく迷いの世界にとどまることがない。あらゆる功德をそなえた名号は宝の海のように満ちわたり、濁った煩惱の水であつても何の分け隔てもない」という意味です。

親鸞聖人は本願力という阿弥陀さまの願いの力に感動し、極楽世界への往生を信じていかれましたが、行先の定まった自身の気持ちをおのづかに詠まれたのです。

美空ひばりさんは歌手として成功し、名声も富も愛情も、一般人が望むものはすべて手に入れましたが、最後は寂しいものであつたといわれます。何か希望の光を求めておられたとのこと。

自分の行く先に確信を持つたうえで、今を生きる自信に満ちあふれた聖人とは対照的な姿です。さわやかな初夏の気候の中、楽しく貴いご法縁となりました。

門信徒会総会

令和6年度

令和5年度行事報告(抜粋)

- ◎ 本山慶讃法要参拝 4月11日(火) 報恩寺との合同参拝 23名
- ◎ 総会 5月13日(土) 11時
- ◎ 降誕会~音楽法要 13時 仏婦コーラス「コール清風」
ミニコンサート チャリティコンサート 上方落語 音楽家の皆さん 笑福亭生喬 師匠
- ◎ 花まつり 5月21日(日) 8時30分から「かさいち」の寺めぐりと共催
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月18日(火) 13時30分 三原市大和町 浄楽寺 栗原一乗師
- ◎ サマースクール 7月21日(金) 10時~21時 59名参加
- ◎ 孟蘭盆会 8月14日(月)、15日(火) 10時、14時 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月21日(木) 13時30分 福山市内海町 善正寺 那須英信師
- ◎ 地区委員会 12月 2日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 福山市山手町 正圓寺 石川知全師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(日)、元旦
- ◎ 新春の集い 令和6年1月19日(金) 12時 35名
- ◎ 春季彼岸会・永代経 令和6年3月19日(火) 13時30分
神石高原町 法泉寺 川上順之師

あさのおつとめ 通年毎朝6時

◇ やさしい仏教講座 毎回19:30~21:00 解説:住職
なるほど浄土真宗 ⑳4/13(木)、㉑6/7(水)、㉒8/19(土)、
㉓10/10(火)、㉔12/6(水)、㉕2/5(月)

◇ 境内清掃のつどい 毎月15日13:30より(但し6、7月は7:30から、1、8、9月はお休み)
「浄心寺だより」発刊 143号(5月)、144号(7月)、145号(11月)、146号(3月)

仏教婦人会 4/25 30周年記念式典、5/4 初参式、6/18 総会、
3/10 例会、9/10 清掃奉仕、教区各種研修会

文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
女声コーラスコール清風 毎月第2土曜 9:30 指導:平田澄子先生

ヨガ教室 毎週金曜日10:30~11:30 指導:藤本幸代先生
本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者
追悼法要、各種研修会

備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
総代研修会、平和のつどい

備中里組 同朋研修協議会、第8期連続研修会(6月より再開)

令和6年度 行事計画

- ◎ 花まつり 4月21日(日)
- ◎ 総会 5月18日(土) 11時
- ◎ 降誕会~音楽法要 13時 仏婦コーラス「コール清風」
ミニコンサート チャリティコンサート 音楽家の皆さん 世羅町 正清寺 島津恵航師
- ◎ 御誕生立教開宗慶讃法要 5月24日(金) 矢掛文化センター(備中里組主催)
- ◎ 研修旅行 6月21日(金) 高知別院、桂浜
- ◎ 法物虫ぼし法座 7月17日(木) 13時30分 井原市芳井町 光栄寺 佐藤知水師
- ◎ サマースクール 7月22日(月) 10時~21時 教区内より2名
- ◎ お盆法要 8月14日(水)、15日(木) 住職、前住職
- ◎ 秋季彼岸会・永代経 9月19日(木) 13時30分 福山市神辺町 光行寺 菊屋光影師
- ◎ 地区委員会 12月 7日(土) 11時30分
- ◎ 報恩講 13時30分 三次市 源光寺 福岡玄猷師
- ◎ 除夜会、修正会 12月31日(火)、元旦
- ◎ 新春の集い 令和7年1月20日(月)
- ◎ 春季彼岸会・永代経 令和7年3月18日(火) 13時30分 講師未定

あさのおつとめ 通年毎朝6時

◇ やさしい仏教講座 毎回19:30~21:00 解説:住職
なるほど浄土真宗 ㉖4/10(水)、㉗6/11(火)、㉘8/24(土)、
㉙10/3(木)、㉚12/12(木)、㉛2/4(火)

◇ 境内清掃のつどい 毎月15日13:30より(但し6、7月は7:30から、1、8、9月はお休み)
「浄心寺だより」発刊 147号(5月)、148号(7月)、149号(11月)、150号(3月)

仏教婦人会 4/21 ダーナバザー、4/28 総会、5/4 初参式、
料理教室、清掃奉仕(9月)、例会(3月)

文化箏同好会 毎月第1金曜 13:30 指導:平田澄子先生
女声コーラスコール清風 毎月第1木曜 13:30 指導:平田澄子先生

ヨガ教室 毎週金曜日10:30~11:30 指導:藤本幸代先生
本山関係 7月全国真宗青年のつどい、9月千鳥が淵全戦没者追悼法要、各種研修会

備後教区 各種研修会、定例法座(毎月11日)、11/30報恩講、
総代研修会、平和のつどい

備中里組 同朋研修協議会、第8期連続研修会「備中里組お寺めぐり」、
5/24 親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要

令和5年度 収支決算書

収入の部 **4,253,523円**

門信徒会費、行事参加費、教化助成金、法座懇志、
冥加金、預金利子、繰越金

支出の部 **4,253,523円**

行事費(法座、荘厳費)、賦課金、通信費、
振込手数料、印刷製本費、光熱水費、修繕費
教化費、当期剰余金

この決算については、令和6年4月25日、監査藤原
真治、三島大尚両氏により監査を受け、正確かつ
妥当なことが認められ、5月18日、門信徒会総会に
おいて承認されました。

令和6年度 収支予算書

収入の部 **4,473,256円**

門信徒会会費、行事参加費(研修旅行、新春の
つどい、サマースクール)、教化助成金、
法座懇志、冥加金、預金利子、繰越金
(ほかに門信徒会基金 8,000,000円)

支出の部 **4,473,256円**

行事費(法座、研修旅行、新春のつどい、
役員会、サマースクール)、賦課金、
通信費、振込手数料、消耗品費、印刷製本費、
光熱水費、修繕費、備品購入費、教化費、
予備費

門信徒の広場

地区委員さん登場



春日台地区

正木晃一

さん

正木さんは平成25年より当地区7戸を担当しております。

春日台地区は笠岡市の中心部に位置し、昭和40年代後半に造成された住宅団地です。現在では188戸が立ち並び、閑静な街で

す。

正木さんは昭和47年に大阪から自動車販売(株)の笠岡営業所長として来笠、その後昭和53年に損害保険代理業を始め、現在に至っている、とのこと。

今は顧客からの要望で相談に応じる程度の勤務とのこと。長年の営業経験からなのか、物腰の柔らかい清々しく明るい話し方が印象に残りました。今後も門信徒の皆様の世話役として、精一杯務めさせて頂きたいとのことでした。T.

研修旅行 ～高知別院



六月二十一日、高知別院へ参拝しました。二十二名が参加。十時過ぎに高知別院に到着。職

員が常駐していないため、丸亀市の塩屋別院より職員さんに出向いた。ただ、別院の沿革を聞きました。別院は明治時代に建てられましたが第二次大戦中に空襲で焼け、古い建物を移築して現在の別院となったとのこと。先人の苦労がしのばれました。

次に日本海を臨む桂浜へ。カツオのわら焼き体験をしました。そのおいしかったこと。お酒も進みました。桂浜では五色の砂利を海岸で拾ったりしました。

たっぷりお土産を買って、五時すぎには笠岡に到着しました。

ガーナバザー

仏教婦人会主催のバザーが四月二十一日開催されました。会員の持ち寄った物品のほか、手作りのちらし寿司、赤飯、おでん、マスキ、ワッフル、バナナケーキ、ドリップコーヒーが販売され、多くの人でにぎわいました。

十時半からの販売でしたが、一時間以上前から行列ができ、午前中には終了しました。心配された雨も降



▲カツオのわら焼き体験

香ばしくて
とってもおいしかったヨ

らず、多くの方々に喜んでいただきました。売り上げは、寄付や仏婦の活動費に充てられます。

☆ありがとう☆

追分 笠原悦子さん

◎シダほうき 四本

◎竹熊手 大二本、小五本

毎月十五日の境内清掃のつどいの時に使わせていただきます。

初参式

5月4日に予定していましたが、希望者がなく開催しませんでした。

還浄(げんじょう) (敬称略)

加藤	和憲	4	18	井原市
上原	美枝子	4	21	樋守
枘平	俊治	4	27	正寿場
藤本	靖夫	5	4	玉島
長安	敬子	5	14	倉敷市
安達	昌晴	5	15	岡山市
田代	信良	5	27	鴨方町
吉岡	紀美江	5	27	倉敷市
畑田	信一	5	30	鴨方町
本岡	千里	6	1	横島
田村	絹江	6	3	里庄町
柚木	昌子	6	19	神辺町
谷水	満	6	20	福山市



浄土真宗



教えと
そのあゆみ



番外

仏像は文化財か

釈尊の死後、その姿は神聖であるとして描かれませんでした。数百年後に仏像が誕生し、やがて三十二相という、人間にはない、仏だけがそなえている身体の特徴が定められました。

それは例えば「仏身は金色で、眉間に白毫という光をだす右回りのまき毛がある」などです。人びとはこの仏像を礼拝して、さとりの道を求めました。

ところが最近では仏像鑑賞といっ



トク
チヨ
「法名」について

法名とは、仏教徒としての名前であり、本来は生前にいたたくのが望ましいものです。お持ちでない方は葬儀前に「おかみそり」の儀式をして法名を授け、仏教徒となつてから葬儀を執り行います。戒名という宗派もありますが、

て、仏像を芸術作品として見てそのよさを味合う風潮が盛んです。

古い時代の仏像や有名な芸術家の作った仏像・仏画は文化財として国宝や重要文化財に指定され国家の保護を受ける。そしてそれによって芸術作品としての価値を高める。しかしこのことは、仏像の外見だけを見て仏の心を見ない傾向を強めることになりました。

こうしたことは空海の四国八十八か所遺跡、四国三十三か所観音霊場、親鸞の二十四輩遺跡、秩父の観音霊場の巡拝にもみられ、本来の宗教的目的から離れて、過去の宗教的目的から離れて、観光、「戒」を授けない浄土真宗では「法名」といいます。

以前は居士・信士、大姉・信女などの「位号」をつけることもありましたが、現在、西本願寺では廃止され、等しく三文字の釋○○にすることに統一されています。生前中であれば本山で帰敬式を受けて法名をいただきますが、往生後ならお手次ぎ寺(所属寺)の住職より付けていただきます。

鑑賞、レクレーション、健康増進などのために行われる場合が多くなつたようです。「同行二人」(私は空海と一緒に修行に励んでいきます)としるした笠を頭にかぶりながら、本来の目的から逸脱してきます。また秘仏と称して人びとの礼拝を拒否する寺もあります。これも仏像誕生の趣旨に反する姿勢ではないでしょうか。

本来、仏像や寺院は文化財として鑑賞や観光などを目的に造られたものではないことはいまでもありません。仏像を礼拝してさとりの世界に近づくと、仏像造立の趣旨をよく理解していただきたいものです。

花まつり



仏婦のバザーに合わせて開催。バザーに来られた方々、特にお子さん連れでお釈迦さまの像に甘茶をかける姿が見られました。

境内の藤の花や八重桜も咲き乱れ、春らしい行事となりました。

お盆法要

◎八月十四日(水)

九時、十一時、十四時

◎八月十五日(木)

十時、十四時

本堂でお盆のおつとめをします。どなたでもお参りください。



秋季彼岸会 ならびに

門信徒総追悼 永代経法要

講師 福山市神辺町 苅屋光影師

九月十九日(木) 十三時半より

編集後記

紫陽花が映える頃となりました。みなさまお健やかに過ごしてください。

宗祖降誕会法要、備中里組慶讃法要、高知別院への研修旅行等の報告、法物虫干し法座、サマースクール、お盆法要、秋季彼岸会永代経法要等のご案内の第148号をお届けいたします。

暑さ一段と厳しくなる頃です。お身体にはどうぞ十分ご養生下さい。
(編集委員 釋賢大)